

## 谷川俊太郎『春に』テスト対策練習問題と過去問まとめ

年	組	番	名前
---	---	---	----

問1 「春に」の作者を漢字で書きなさい。

問2 「春に」の詩の形式を漢字5字で答えなさい。

問3 詩の中で「この気もちはなんだろう」という言葉が4回繰り返されています。このような表現技法を漢字3字で答えなさい。

問4 7行目「枝の先のふくらんだ新芽が心をつつく」には、「~のようだ」を使わずに別のものに例える表現技法が使われています。漢字2字で答えなさい。

問5 11行目「心のダム」とは、どのようなものを例えた表現ですか。最も適切なものを次の中から一つ選び、○で囲みなさい。

ア:あふれそうな悲しい涙

イ:他人を思いやる優しい気持ち

ウ:感情のままに行動することを抑えようとする理性

エ:たくさんの知識や経験の蓄積

問6 8~10行目「よろこびだしかしかなしみでもある」「いらだちだしかもやすらぎがある」「あこがれだ そしていかりがかくれている」のように、似たような形や構成の言葉を並べる表現技法を漢字3字で答えなさい。



問7 詩の中で「ぼくはもどかしい」とありますが、それはなぜですか。最も適切なものを次の中から一つ選び、○で囲みなさい。

ア:早く大人になりたいのに、まだ子供のままでいるから。

イ:何かをしたいエネルギーがあふれているのに、正反対の感情が混ざり合っていて、どうしていいかわからないから。

ウ:自分の夢や目標がなかなか実現せず、時間が過ぎていくから。

エ:言いたいことがあるのに、周りの大人が話を聞いてくれないから。

問8 「地平線のかなたへと歩きつづけたい」という欲求と、正反対の欲求(気持ち)が書かれている14字の部分を、詩の中から抜き出して答えなさい。

問9 「大声でだれかを呼びたい」という欲求と、正反対の欲求(気持ち)が書かれている10字の部分を、詩の中から抜き出して答えなさい。

問10 この詩の季節が「春」であることがわかる言葉を、タイトル以外から漢字2字で抜き出さない。

問11 「目に見えないエネルギーの流れ」を感じている「ぼく」は、今どこにいると考えられますか。最も適切なものを詩の中の言葉から2字で抜き出さない。



問12 この詩の主題(テーマ)として最も適切なものを次の中から一つ選び、○で囲みなさい。

ア:春の訪れとともに感じる自然の美しさと生命力への感動。

イ:子供から大人へと成長していくことへの喜びと自信。

ウ:思春期特有の、将来への期待と不安に揺れ、どうしていいかわからない心の葛藤。

エ:戦争のない平和な未来を願う、若者たちの強い決意。



## 谷川俊太郎『春に』テスト対策練習問題と過去問まとめ (解答)

### 問1 谷川俊太郎

【解説】谷川俊太郎さんは、日本を代表する詩人だよ。

### 問2 口語自由詩

【解説】今の話し言葉である「口語」で書かれ、五・七・五のような文字数の決まりがない「自由詩」だよ。

### 問3 反復法

【解説】同じ言葉を繰り返すことで、自分でも上手く説明できない感情への戸惑いや、あふれ出しそうなエネルギーの強さを読み手に印象づける効果があるよ。

### 問4 隠喩（または暗喩）

【解説】植物の新芽が実際に心臓をトントンとつつくわけではなく、春の訪れや新しい生命力が自分の心を刺激してくる様子を例えた表現だよ。

### 問5 ウ

【解説】心の中に湧き上がってくる激しい感情やエネルギーを、そのまま外に出さないように我慢してせき止める「理性」をダムに例えているんだ。これも「隠喩（暗喩）」だよ。

### 問6 対句法

【解説】「よろこび⇔かなしみ」「いらだち⇔やすらぎ」という反対の感情を対句法（対比の形）で並べることで、心の中に良い状態と悪い状態がごちゃ混ぜになっている複雑な様子が表現されているよ。



## 問7 イ

【解説】積極的に行動したい気持ちと、消極的にじっとしていたい気持ちがぶつかり合い、湧き上がるエネルギーの使い道がわからない「もどかしさ」が表現されているよ。

## 問8 この草の上でじっとしていたい

【解説】「遠くへ行きたい」という気持ちと、「ここから動きたくない」という相反する気持ちがせめぎ合っているね。

## 問9 ひとりで黙っていたい

【解説】「だれかと繋がりたい」気持ちと、「ひとりになりたい」という思春期特有の複雑な感情の対立だよ。

## 問10 新芽

【解説】「新芽」は、春になって草木が芽吹く様子を表す言葉だね。

## 問11 大地（または「草の上」も可）

【解説】「大地からあしのうらを伝わって」「この草の上でじっとしていたい」などの表現から、自然の中、つまり地面や草の上にいることがわかるね。

## 問12 ウ

【解説】自然のエネルギーと自分の中のエネルギーが重なり合い、喜びや悲しみ、行動と静止など、さまざまな感情がぶつかり合う思春期特有の心の葛藤を見事に描いた作品だよ。

